

「新庁舎建設にかかる住民アンケート」 住民説明会結果（概要）報告

平成29年2月
千早赤阪村

1. 「新庁舎建設にかかる住民アンケート」住民説明会 参加実績

月 日	開始時刻	終了時刻	旧小学校区	場 所	延べ参加者数
平成29年2月10日(金)	19時30分	20時39分	小吹台小学校	千早小吹台小学校体育館	19人
2月11日(土)	14時00分	15時09分	赤阪小学校	くすのきホール2階会議室	11人
	18時30分	19時45分	多聞小学校	千早老人憩いの家	20人
2月12日(日)	14時00分	14時45分	千早小学校	旧千早小学校体育館	6人
	18時30分	20時00分	全域	くすのきホール2階会議室	17人
合 計					73人

2. 「新庁舎建設にかかる住民アンケート」住民説明会の主な質疑応答・意見

【主な質疑応答：旧小吹台小学校区】

番号	意見等	回答
1	<p>代替案②が良いと思う。以前、新聞で府内市町村のうち本屋がない市町村として千早赤阪村が掲載されていた。最近では河内長野市などの図書館も利用できるようになり、利用している。今回の庁舎建設では、図書機能を持った庁舎なども検討してほしい。</p> <p>また、保健センターも空いて部屋もあると思うので、うまく活用できないのかと思う。また、人口が減少している中、何らかの対策、企業誘致なども必要ではないか。また、庁舎はシンプルなものが良いと思う。</p>	<p>新庁舎に図書スペースとなれば、コストも増加するので、難しい部分があります。現在、くすのきホールにある図書室を利用させていただきたいと思います。</p> <p>保健センターは、検診などいろいろな保健事業を実施しており、そのため部屋も必要です。検診などは毎日していないので、空いているときは各種団体が利用したり、役場の会議に利用したりなど、比較的、効率良く活用できていると思います。</p> <p>人口減少対策は、平成26年度に過疎地域となり、人口減少が続いています。今後も減少傾向にあるし、高齢化率も府内で一番高くなっています。それら対策として企業誘致による雇用の創出や、活性化を図ったり、村外からの定住促進を図る空き家活用などの施策を進めています。</p>
2	<p>代替案②が良いと思う。せつかく庁舎を整備するなら地域交通の拠点となるような整備も検討すべきではないかと思う。</p>	<p>地域交通の拠点は、この2年間で定路線バスやデマンドなど試行実施しました。定路線は需要がありますが、デマンドはなかなか需要がありません。地域交通はある程度の実績がなければ、コストだけ掛かってしまうこととなります。その点はこういった手法が良いのか、来年度に検討を進める予定で、庁舎建設と併せて検討を進めていきたいと思っています。</p>
3	<p>庁舎建設の費用を抑制することは当然であるが、その一方で千早赤阪村らしさを出せるような工夫、例えば外壁は木質にするなど工夫してほしい。</p>	<p>千早赤阪村らしい庁舎ということでは、内装を木質化するなど工夫は可能だと思います。ご意見は今後の参考とさせていただきます。</p>

番号	意見等	回答
4	<p>代替案①の事業費が約15億円で、そのうちアクセス対策の新設道路が約6億円となっている。代替案②と③に絞るなら理解できるが、代替案①の15億円のうち6億円もアクセス対策に投資することがよくわからない。なぜ、このような代替案を提示しているのか。</p>	<p>代替案①は、議会や庁舎建設検討委員会でのいろいろな議論の中で8案から実現可能な3案に絞り込んだものの一つで、最終的には住民アンケートを参考に最終案を決定しますので、現段階で代替案①を除外することは難しいと思います。</p>
5	<p>代替案②と③の違いがわからない。特に代替案③が提示されていることがわからない。</p>	<p>代替案①と②が役場からの提案で、代替案③は去年の住民説明会や意見募集でいただいた際に住民の皆さんから提案された案です。8案の代替案を絞り込む際に実現可能なものとして今回の3案に絞り込んだもので、代替案③は住民の皆さんから提案されたものを検討し盛り込んだということです。</p>
6	<p>議会スペースが大きいように思う。もっと小さくて良いのではないか。検討が必要ではないのか。</p>	<p>議会スペースは、行政だけでは決めにくいので、住民の皆さんのご意見も踏まえ、議会と協議しながら検討します。</p>

【主な質疑応答：旧赤阪小学校区】

番号	意見等	回答
1	<p>国が庁舎建替えの場合の地方債の返済に対し、地方交付税で支援の方針を打ち出したとのことであるが、どの程度の支援があるのか。</p> <p>また、財政収支において、これら国の支援があれば、現在の収支見通しより好転するのか。</p>	<p>今回示された国の支援策は、基本的な方針を出されたもので、どのくらいの支援となるかは、現時点ではわかりません。今後、国の動向を見極め、可能な限り活用していきたいと考えています。</p> <p>また、今回提示している財政収支では、現時点でこれら国の支援の具体的な内容がわかりませんので盛り込んでいませんが、そのような支援が適用されれば、今より改善するものと考えます。</p>
2	<p>利便施設の誘致を模索しているとのことであるが、代替案③の場合もその可能性はあるのか。</p>	<p>府道の幹線道路沿いにある現役場の場所であればその可能性があるということです。代替案③の保健センターを改修する案においても出店の可能性はあります。</p>
3	<p>代替案②と代替案③の違いがよくわからない。それぞれの比較におけるメリットやデメリットを教えてほしい。</p>	<p>代替案③の保健センターを改修する案では、今まで実施してきた保健事業のスペースを庁舎の執務室に改修することになるので、どこかで保健事業を行うスペースを別に確保しなければなりません。そういう意味では非効率だと思います。また、コスト面では新築より改修の方が安くなると思いますが、改修の場合は、保健センターが建設されて20数年経過している中、耐用年数を考えれば、残り30年程度しか使用できないこととなります。改修は、コスト面で安いかもしれませんが、耐用年数で比較すれば、代替案②のような新設と使用できる年数が異なります。</p>
4	<p>建設するからには良いものを作ったほしいが、資材の高騰などで経費が膨らむことはないのか。また、いつ地震が発生するかわからないので、村長の決断で早く建設してほしい。できれば防災面でヘリポートを設置してほしい。</p>	<p>住民アンケートの結果を参考にできるだけ早く場所を決定し、早急に庁舎建設を進めていきたいと考えています。</p>

【主な質疑応答：旧多聞小学校区】

番号	意見等	回答
1	住民アンケートも目的は何か。これは住民投票なのか。住民アンケートの結果をどうするのか。住民アンケートの内容は、どのようなものか。	住民アンケートの目的は、庁舎の位置については、予算も含めて議会の議決が必要になりますが、その前に村として建設場所を意思決定する必要があり、その参考として住民アンケートにより住民の皆さんの民意を把握する必要があることからアンケートを実施するものです。住民投票とは異なります。住民アンケートの内容は3つの案を選択する内容となっています。
2	3つの案の順番に意味はあるのか。	代替案①と②は、去年の住民説明会で新庁舎の見直しの代替案として役場から提案したもので、代替案③は住民の皆さんからご提案いただいた案を2案に追加したものです。
3	代替案①の場合、執務機能が分散することになるが、以前の役場機能の集約という考えと異なるように思うが。	すべてを集約するなら新設になります。ただ、住民の皆さんの意見では役場機能の集約化よりも経費を抑制してほしいという意見が多くあったため、既存の施設であるくすのきホールを改修する案を検討しましたが、機能が分散してしまうというのはデメリットとしてあると思います。ただ、現在の役場庁舎とくすのきホールほど離れている訳ではなく、くすのきホールの敷地内での移動になりますので、広い意味では一定集約化は図られていると思います。
4	代替案②の場合、利便施設の併設の可能性とあるが、新庁舎内に設置することになるのか。	新庁舎の建設場所が決定していないので、具体的な協議に至っていませんが、新庁舎に併設する形で建設するということになります。水分簡易郵便局が3月末で廃止となるので、郵便局は新庁舎の中に設置することを想定しています。
5	代替案②の場合でもくすのきホールの大ホール部分は改修するということであるが、その経費は総事業費に含まれているのか。	今回の総事業費には含めていません。 新庁舎を建設してもしなくても、くすのきホールやいきいきサロンなど

番号	意見等	回答
		<p>公共施設について、特に設備など老朽化しており、それら維持補修や長寿命化対策は、計画的に実施していかなければなりません。また今回の見直しにより住民の皆さんからもくすのきホールの大ホール部分について活用しやすいように工夫できないの、とのご意見もありましたので、施設の長寿命化の中で実施していきたいと考えています。結果として庁舎を建設する際の仮庁舎として利用し、可能な限り経費を抑制していきたいと考えています。</p>
6	<p>代替案①の場合、大ホールの改修経費は含まれているのか。</p>	<p>くすのきホールそのものを庁舎に改修するということですので、その過程の中で大ホール部分の改修を予定しています。その点では密接不可分であると思われるので、改修経費は含んでいます。</p>
7	<p>3つの代替案の比較表にある延床面積は、執務室部分の比較なのか。</p>	<p>代替案①の場合は、現くすのきホールと郷土資料館の延床面積の合計です。執務室の比較としては、現庁舎の本館、別館、プレハブの延床面積が約1,600㎡あるので、それらを基準に執務室の面積を算定しています。</p>
8	<p>財政収支について、前回の住民説明会の際の数値と大きく異なっているが、その要因は何か。またこの財政収支見通しの信憑性はどうか。また、本当にこのように推移するのか。</p>	<p>財政収支については、その時点の財政状況により検討しているもので、前回の前提条件を基本に算出したものです。前回との大きな違いとしては、主なものとして地方債の差額が大きいこと、また、ふるさと納税が今年度約1億8千万円ほどあり、今後もそのまま推移すれば、10年間で約18億円となりますので、そのような要素も踏まえると前回と異なった試算となっています。今後の見通しについては、村税も減少傾向にありますが、国の動向も見ながら黒字化を図るよう財政運営に努めていきたいと考えています。</p>
9	<p>代替案①や③は、20数年、耐用年数が経過していることを考えれば、新設した方が、将来にわたってのメリットが大きいと思う。</p>	<p>※意見のみ</p>

番号	意見等	回答
10	議会スペースが大きいように思う。もっと小さくて良いのではないか。検討が必要ではないのか。	議会スペースは、行政だけでは決めにくいとため、住民の皆さんのご意見も踏まえ、議会と協議しながら検討します。
11	3つの案の総事業費について、資材の高騰などもあり、これら経費で建設可能なのか。	建設経費の物価も見ながら、議会機能や執務室の面積も削減可能な部分は削減するなど、経費抑制に努めていきたいと考えています。
12	防災面においてヘリポートの設置は考えていないのか。	ヘリポートとなれば一定の空地も必要ですので現時点では、建設場所が決定していない中で具体的な検討はできていません。ただ、現状としては災害の広域拠点であるB & G海洋センターの駐車場をヘリポートとして位置づけています。

【主な質疑応答：旧千早小学校区】

番号	意見等	回答
1	住民アンケートを実施するとのことであるが、最終的にはアンケートで決定するのか。	庁舎の場所は、必要に応じ条例改正が必要で議会の議決が必要となります。そういう意味では最終的には議会の判断が必要となります。ただ、庁舎は住民の皆さんが利活用するものなので、新庁舎の場所としてどこが良いのか、住民の皆さんの民意を把握する必要がありますので、その結果を踏まえ、議会と協議しながら決定します。
2	代替案②の場合、利便施設の可能性があるということであるが、代替案①の場合も可能性はあるのか。	村内にコンビニを誘致するため補助制度などを創設していますが、実績がありません。村内では採算面で難しいとのことですが、いわゆる会社の社会貢献という意味において、府道の幹線道路沿いにある現役場の場所であればその可能性があるということですので、代替案①のくすのきホールでは出店の可能性はありません。

【主な質疑応答：全村域】

番号	意見等	回答
1	住民アンケートの資料は、住民説明会資料の一部を送付するのか。	本日の住民説明会資料をそのまま郵送します。
2	昨年12月の区長会議で3候補地の地質調査を行うとのことであったが、その結果はどうか。	3候補地のうち、くすのきホール及び保健センターは、建設時に地質調査を実施しているため、そのデータを活用し、現庁舎の場合は、急傾斜地部分にある既設擁壁の安全性について調査を実施しました。その結果は、一部の擁壁で土砂災害があった場合、倒れてしまうことがわかりました。その部分については、補強工事により現施行基準に適合するよう補強工事を施します。
3	住民アンケートの対象者を15歳以上としたのは、なぜか。	庁舎は50年、60年利用する施設であり、若い世代の方も将来にわたり利用する施設になりますので、できるだけ若い世代の意向も把握したいとの思いから、一定の判断が可能と思われる15歳以上の方を対象としています。
4	代替案①となった場合、現庁舎の跡地利用はどうするのか。	現庁舎の扱いについては、現庁舎は耐震性がないことから、すぐに解体できるかは別にして、将来的に解体が必要と考えています。跡地の活用については、庁舎の最終候補地の確定により土地利用について考えていくこととなりますが、庁舎建設に相当額の財源を必要としますので新庁舎の計画ができてすぐさま跡地活用が実行できるかは不明です。今後の検討課題となります。
5	代替案①の場合、アクセス道路はどのように整備するのか。またアクセス道路の対策費が含まれているが、どのような経費なのか。	6億円のアクセス道路の整備は、現庁舎の前面道路の府道富田林五条線からくすのきホールに向けてできるだけ短い距離で橋梁を2本取り付け道路整備するものです。経費の6億円は、工事費、設計費、調査費を見込んだものです。
6	代替案①と②では、あまり経費に差がないようであるが、なぜか。	代替案①の場合は、改修となるので一般的には新設に比べ安くなると思

番号	意見等	回答
		<p>われませんが、今回の庁舎に改修する経費に加え、施設の空調をはじめ設備の老朽化が著しく、更新が必要です。本来、くすのきホールそのものにかかる維持補修経費ですが、今回、庁舎改修と併せて一体的に整備することとしたため、経費を上乗せしています。</p>
7	<p>代替案①の場合、アクセス対策について、庁舎と同時期に可能なのか。また補助金などはないのか。</p>	<p>アクセス道路の整備となれば、用地買収などの時間等も必要になります。用地買収の交渉期間を除き、橋梁の設計業務などで2～3年、工事期間として5年程度でいけば、7～8年必要と想定しています。</p> <p>補助金は、大阪府からの補助金はありません。国では交付金制度があり、新設道路の場合でも対象となります。ただし、国も限られた予算の中で、特にトンネルや橋梁など老朽化が著しい部分の改修に重点を置いた交付金の配分となっていることから、新設道路への配分は、非常に厳しい状況です。そういう意味で財政収支では、交付金がないものとして厳しい条件で試算しています。</p>
8	<p>代替案②の場合、くすのきホールにかかる設備更新経費は、別途必要と考えてよいのか。</p>	<p>村のすべての公共施設について、長寿命化対策は実施しなければなりません。代替案②の場合、くすのきホールにかかる維持補修経費は別途必要ということではなく、どの案においても、くすのきホールやいきいきサロン、保健センターなどの老朽化した設備を更新するということです。</p>
9	<p>昨年の住民説明会では、用地買収はしないということであったが、道路の用地買収は行うということか。</p>	<p>庁舎整備のための用地買収は行わないということで、道路整備となれば用地買収は必要になります。代替案①の道路整備は、昨年の住民説明会でも前面村道は、S字カーブもあり危険であるとの意見がありました。拡幅も検討しましたが事実上3カ所ぐらいしか拡幅できなく、いわゆる待避所しかできません。その状況で安全な道路が確保できるかといえられない状況です。そのような中、住民の皆さんからのアクセス対策への要望に応</p>

番号	意見等	回答
		<p>えるには新設道路しかないということです。ただ、実現可能かということであれば、用地買収などかなり難しいのではないかと考えています。</p>
10	<p>代替案②の場合、新設であれば50年～60年耐用年数があるが、代替案①③の場合は建設後の経過年数からすれば、改修しても残りの耐用年数しか持たないということか。また、それぞれの案の総事業費で耐用年数を割り戻すという考え方もあるのか。</p>	<p>新設であれば、50年～60年、改修であれば残りの耐用年数となります。</p> <p>いろいろな考え方があると思いますが、数字だけ見れば改修の方が安いと思いますが、残っている耐用年数を考えれば、トータルで見れば、ご指摘のような問題もあると思います。そういう意味で資料P1のデメリット欄に耐用年数について記載しています。</p>
11	<p>代替案②の場合、駐車場の確保として立体駐車場はできないのか。</p>	<p>立体駐車場については、検討しましたが、敷地が狭い中でどこまで可能なかということは現時点では確定していないため資料には記載していません。ただ、現状の役場駐車場が検診などの日は別にして溢れるほど駐車している日は少ないと思います。代替案①の駐車スペースでなんとか確保できると思います。</p>
12	<p>代替案②及び③、急傾斜地対策の図面中、安息角の線はあまり意味がないのではないのか。</p>	<p>安息角は、既設擁壁の底盤から安息角30度のラインの中に新設する新庁舎の基礎（約2m）が入らないよう建物を配置する趣旨で記載しています。いわゆる、安息角の中に建物の基礎が入ると、既設擁壁への影響が考えられるため、そのラインを侵さないということで建物を配置します。</p>
13	<p>公共施設全般に設備をやり替える必要があるということですが、どのような計画を考えているのか。また、そのような事業費を財政収支で見込んでいるのか。そのような数値をまとめたようなものはないのか。</p>	<p>建物、道路、橋梁の計画を策定中です。来年度から優先順位をつけて実施することになります。</p> <p>財政収支では、一部維持補修経費を盛り込んでいますが、現在、どの施設でどの程度の改修が必要か、などの調査をしており、その結果を踏まえて優先順位をつけて実施する必要があると考えています。具体的には来年度以降になります。</p>

番号	意見等	回答
14	庁舎の完成時期はいつか。	現時点で最終案が決まっていない中で、答えにくい部分がありますが、今年度末までに最終案を決定し、平成29年度で新たな候補地での基本設計や実施設計業務、平成30年度中に工事着手（1年～1年半）と想定しています。併せて国からの財政支援（地方債返済の一部を地方交付税算入）が平成32年度までとなっていますので、一定目安にしていきたいと考えています。